

北部地区(児玉・大里)人権教育実践報告会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度は県内全てにおいて会場開催を取りやめ、書面による開催となりました。

1 人権作文の表彰

・「どんないのちもたからもの」	美里町町立東児玉小学校	第2学年
・「ぼくのお姉ちゃん」	熊谷市立石原小学校	第5学年
・「夕飯のお手伝い」	上里町立上里東小学校	第6学年
・「差別がなくなる日まで」	寄居町立寄居中学校	第1学年
・「祖母とのこれから」	本庄市立本庄西中学校	第3学年
・「気持ちや痛みを理解する」	県立児玉白楊高等学校	第2学年

2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性 (男女平等)	○男女共同参画社会の実現を目指して ○本庄東高等学校における男女平等教育への取組
子供	○親子の安心した居場所づくりの取組について ○人権問題を正しく理解し、人権感覚を身に付け、様々な人権問題を解決しようとする児童の育成
高齢者	○「高齢者との関わり」についての取組 ～見つけよう 感じよう 育てよう 一人一人の「すてき」～ ○自他を認め合い、自ら進んで活動できる生徒の育成 ～人権旬間の取組を通じた高齢者理解～
障害のある人	○互いのよさを認め 心豊かに関わり合える児童の育成 ～自らの課題に気付くこと、行動できること目指して～ ○深谷はばたき特別支援学校における支援籍学習 ～インクルーシブ教育への第一歩～
同和問題	○夢と志をはぐくむ上柴東っ子の育成を目指して ～学び合い学習を通じた人権感覚の育成～ ○豊かな心をもつ東児玉っ子の育成 ～差別のない社会実現を目指して～
外国人・ インターネットによる 人権侵害	○豊かで思いやりのある心を育む人権教育の推進 ～「情報モラル」の育成に向けて～ ○外国人をめぐる人権の課題 ～人権アンケートによる人権意識の把握を通して～

3 アンケートからの意見など

- ・具体的な子供たちの姿が見えるような報告書があり、質問をしてみたかったと思いました。
- ・人権について考えるきっかけとなる内容でした。
- ・コロナ禍の中でも「人権教育を止めない」実践は素晴らしいです。
- ・人権感覚を身に付けていく上で、多様性を受け入れる取組が多くなされていました。
- ・報告書を読み、今まで視野に入っていなかったことにふれることができました。
- ・地域に関連する研究テーマを設けており、よい効果が見られて素晴らしいです。